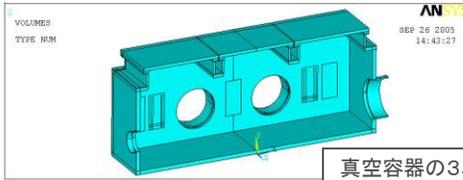
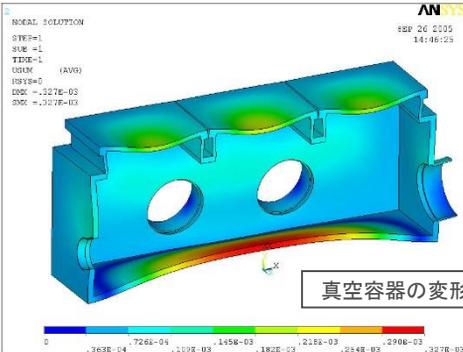


CAEシステムワークステーション

多様な解析可能



真空容器の3次元モデル



真空容器の変形解析結果

機種名

ANSYS Inc.
ANSYS/Multiphysics
1997年度購入

特徴

- CAEの利点
 - 実験では得られない構造体内部の可視化
 - 実験では不可能な高い解像度の分布がわかる
 - 製品設計の過程で試作の必要がない
 - 強度や性能のテストに要する時間・コストの大幅な削減が可能。
- 多岐にわたる解析が可能
 - 有限要素法による構造、伝熱、流体、電磁場の解析が、共通の操作方法で解析可能です。さらにこれらを組み合わせた連成解析も容易に行えます。
- 結果の可視化
 - 色分けによるわかりやすい結果出力
 - 構造変形や温度の広がりアニメーション
 - 時刻変化などのグラフ表示
- CADとのデータ互換
(IGES形式)

【主な解析内容】

- ・構造解析
 - 構造体に力や圧力が作用したときの変形、応力
 - 構造体の振動モード・共振周波数
- ・伝熱解析
 - 発熱体の温度上昇と周囲の温度分布など
- ・流体解析
 - 容器内の空気や液体の流れ・圧力など
- ・電磁場解析
 - 低周波／高周波の磁場解析
 - 静電場解析
- ・連成解析
 - 熱-構造、熱-流体、静電場-構造、電気-磁場、など

【OS】 Windows XP

【データ出力】

- 記録メディア **USB** **DVD** **CD-RCD-RW**
- 保存形式 **画像** **動画** **専用** **数値**
 JPEG 他 AVI形式 形式 テキスト形式

料金等

機器使用： 2,300 円 / 時
 操作法説明： 31,000 円 (5時間)※
 ((2,300+3,900) × 5時間 = 11,500 + 19,500)
 ※解析内容によって増減します。

研究員による支援

3,900 円 / 時

解析ソフトの操作研修

モデルの作成、材料特性の入力、解析条件の設定、結果の可視化

解析支援

各種ノウハウを提供致します。

ご利用申し込みは実施日当日まで可能です。